# 三菱パッケージエアコン フリープラン システム別売部品

4分岐用ヘッダー(CMY-Y64-G-G) 8分岐用ヘッダー(CMY-Y68-G-G)

# 安全のために必ず守ること

- ●取付けは、この「安全のために必ず守ること」をよくお読みのうえ、確実に行なってください。
- ●ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- ●誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

⚠警告

誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの。

⚠注意

誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの。

●取付け完了後、試運転を行ない異常がないことを確認するとともに、この取付説明書は取扱説明書と共に、お客様で保管いただくように依頼してください。また、お使いになる方が代わる場合は、新しくお使いになる方にお渡しいただくよう依頼してください。

# ⚠警告

#### 取付けは、販売店または専門業者に依頼する。

●お客様自身で取付けをされ不備があると、部品によっては水漏れ や感電、火災等の原因になることがあります。

#### 取付けは、この取付説明書に従って確実に行なう。

●取付けに不備があると、部品によっては水漏れや感電、火災等の 原因になることがあります。

### 取付け(移設)・電気工事をする前に

# **介注意**

#### ポリ袋は幼児の手の届くところに置かない。

●頭からかぶるなどしたときに口や鼻をふさぎ窒息する原因になり ます。

#### 冷媒配管工事がある場合の断熱は結露しないように確実に行なう。

●不完全な断熱施工を行なうと配管等表面が結露して、露タレ等を 発生し、天井・床その他、大切なものを漏らす原因となります。 電源配線工事がある場合は、電流容量に合った規格品の電線を使用すること。

●漏電や発熱・火災の原因になることがあります。

ドレン配管工事がある場合は、取付説明書に従って確実に排水するよう施工し、結露が生じないよう保温すること。

●配管工事に不備があると、水漏れし、天井・床その他家財等を漏 らす原因になることがあります。

### │1│ 箱の中には下記の物が入っています。作業を始める前にご確認ください。

①説明書	②ヘッダー1(細)	③ヘッダー2(太)	④パイプカバー1	⑤パイプカバー2	⑥バンド
本紙1枚	17	17	2 7	OMY-Y64·27 Y68·67	4 7
⑦プラグー1	⑧プラグー2	⑨プラグ−3 ※	⑩プラグー4 ※	⑪パイプー1	12パイプー2 ※
φ6.35×45 ℓ	φ12.7×50 ℓ	φ9.52×50 ℓ	φ15.88×50 ℓ	φ19.05→φ15.88	φ15.88→φ12.7
			0		
CMY-Y64·17 Y68·37	CMY-Y64·17 Y68·37	CMY-Y64·17	CMY-Y64·17	CMY-Y64·17 Y68·17	CMY-Y64·27
① パイプー3 ※	⑭パイプー4	⑤パイプー5 ※	16パイプー6	①カバー1	
φ9.52→φ6.35	φ15.88→φ19.05	φ9.52→φ12.7	φ12.7→φ9.52		
CMY-Y64·27	CMY-Y64·17 Y68·17	CMY-Y64·17	CMY-Y68·17	CMY-Y64·107 Y68·187	

- 注1.) ※印の付いている⑨・⑩・⑫・⑬・⑮は8分岐用ヘッダー(CMY-Y68)には付属されません。
  - 2.)②~④の図示は4分岐用ヘッダーの形状を示しています。
  - 3.) 上記以外に次の物を現地にて手配してください。(1) 断熱材シール用テープ (2) 冷媒回路用延長パイプ
  - 4.) 4分岐用ヘッダーは3分岐以上の時、8分岐用ヘッダーは5分岐以上の時、ご使用ください。

## 2 下記のことに注意して作業を行ってください。

- 1. 室外機据付説明書に記載の冷媒配管長制限、室内機取付制限を守ってください。
- 2. ヘッダー分岐後の再分岐はできません。必ず室内機に接続してください。
- 3. ヘッダーと配管、又は、プラグ、パイプとの接続は、ロー付で行ってください。ロー付は無酸化ロー付にて行ってください。
- 4. ヘッダーにはストッパーが付いています。接続するパイプが止まるまで奥に押し込んでください。
- 5. ヘッダーの取付姿勢についての制約はありません。
- 6. 配管接続作業の際、配管内部にゴミ等の異物が入らないようにしてください。
- 7. 冷媒配管には全て断熱材を施工してください。

### 3 冷媒配管サイズの選択及びヘッダーの使い方

1. 接続する配管は現地にて手配してください。

液 管〔②ヘッダー1(細〕

ガス管[③ヘッダー2(太)]

液 管[②ヘッダー1(細)]

ガス管[③ヘッダー2(太)]

4分岐田ヘッダ

(CMY-Y64)

8分岐用ヘッダー

(CMY-Y68)

(CMY-Y64)

(CMY-Y68)

ガ 液

Ħ,

分岐管

- 2. 各部の配管サイズを 表1 、 表2 、 表3 により決定してください。
- 3. ヘッダーは2項で選んだ全ての配管サイズに接続できるようになって います。

### 図1、及び 表4 ~ 表7 を参照して実施してください。

配管サイズに合うように、②~©を適宜判断して接続してください。 ②加工なしで使う。⑤一部切断して使う。ⓒパイプを接続して使う。

- 4. ヘッダーの使用しない配管は付属の⑦~⑩プラグ-1~4をロー付し、 口止めしてください。
- 5. パイプカッター等で配管を切断した場合、バリ取りを行った後ゴミ、異 物を取り除き、配管を接続してください。

\$\phi 9.52 \psi 15.88

Z寸法で使用

①パイプ-1を接続

16パイプ-6を接続

⑪パイプ-1を接続

N

注)Y寸法に切断する場合、X寸法を確保してパイプカッター等で切断してください。

#### 表1 室外機への配管サイズ

#### (1) R410A冷媒使用時

室	外	機	能	力	液	管	ガス	管
	~16	50形			ø 9	.52	φ 15.	.88

	-	4/10	22/1	(40)	101	1 3/2/	C/II HJ	Г	
-		室	外	機	能	力	液	管	ガス管
		S.	の形				40	52	4 15 88

# φ 9.52 | φ 19.05 112~160形

#### 表2 分岐部間配管サイズ

#### (1)R410A冷媒使用時

下流室内機の合計容量	液 管	ガス管
全機種	φ 9.52	φ 15.88

#### (2) R22/R407C冷媒使用時

(2) R22/R407C冷健使用時

下流室内機の合計容量	液 管	ガス管
~90形	ø 9.52	φ 15.88
91形~	φ 9.52	φ 19.05

### 表3 室内機への配管サイズ

図1

#### (1)R410A冷媒使用時

室内機の容量	液 管	ガス管
22形~56形	φ 6.35	φ 12.7
63形~160形	φ 9.52	φ 15.88

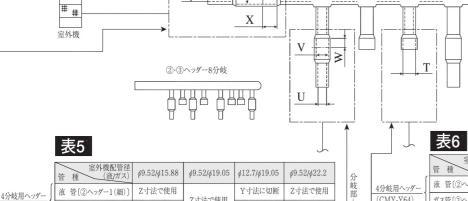
#### (2) R22/R407C冷媒使用時

室内機の容量	液管	ガス管
22形~45形	φ 6.35	φ 12.7
56形~90形	φ 9.52	φ 15.88
112形~160形	ø 9.52	φ 19.05

②・③ヘッダー4分岐

表7/		百	2 管	寸 法			
		4分岐(C)	MY-Y64)	8分岐(CMY-Y68)			
		液管	ガス管	液管	ガス管		
	Z	φ9.52	φ19.05	φ12.7	φ19.05		
	Y	φ12.7	φ22.2	-	φ22.2		
	X	10	20	-	20		
<u>-</u> j	W	10	15	10	15		
- <i>i</i> )	V	φ9.52	φ15.88	φ9.52	φ15.88		
	U	φ6.35	φ12.7	φ6.35	φ12.7		
	Т	φ9.52	φ15.88	φ6.35	φ12.7		

⑪パイプ-1 ⑫パイプ-2 ⑬パイプ-3 ⑭パイプ-4 ⑮パイプ-5 ⑯パイプ-6



\$\phi 9.52 \psi 19.05

Z寸法で使用

16パイプ-6を接続

Z寸法で使用

\$\phi12.7\phi19.05\$

Y寸法に切断

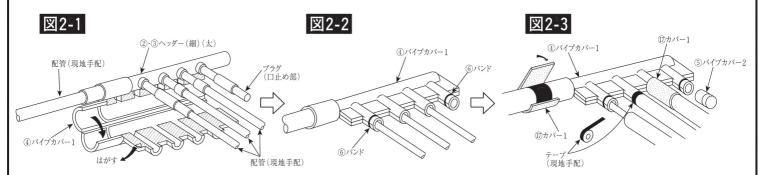
Z寸法で使用

Z寸法で使用

変り				لم			20				
室外機配管径	φ9.52/φ15.88	\$9.52/\$19.05	φ12.7/φ19.05	¢9.52/¢22.2			室内機配管径 (液/ガス)	\$6.35/\$12.7	\$9.52/\$15.88	φ9.52/φ19.05	\$12.7/\$19.05
管 種 (液/ガス) 液 管[②ヘッダー1(細)]	Z寸法で使用	φ5.02/φ15.00	Y寸法に切断	Z寸法で使用	分岐部	4分岐用ヘッダー	液 管〔②ヘッダー1(細)〕	⑬パイプ-3を接続	T寸法で使用	T寸法で使用	⑤パイプ-5を接続
ガス管[③ヘッダー2(太)]		Z寸法で使用	Z寸法で使用	Y寸法に切断	一室	(CMY-Y64)	ガス管〔③ヘッダー2(太)〕	⑫パイプ-2を接続	1 9 伝 C使用	⑭パイプ-4を接続	⑭パイプ-4を接続
夜 管[②ヘッダー1(細)]				16パイプ-6を接続	当内機	8分岐用ヘッダー	液 管〔②ヘッダー1(細)〕	T寸法で使用			
ガス管[③ヘッダー2(太)]			Z寸法で使用	Y寸法に切断	~	(CMY-Y68)	ガス管〔③ヘッダー2(太)〕	1 1 1 1 1 1 1 1 1			
主) Y寸法に切断する場	」 合、X寸法を確保し	L してパイプカッター	L 等で切断してくた	<b>ミタハ</b> 。		共 通	液 管〔②ヘッダー1(細)〕	U寸法で使用	V寸法に切断	V寸法に切断	4 ♥寸法に切断し しいイブ-5を接続
							ガス管〔③ヘッダー2(太)〕	0 7 12 12 11	1 7 241- 79 171	V寸法に切断し ⑭パイプ-4を接続	ッマート V寸法に切断し 個パイプ-4を接続
							计\17-上注:=扣斯士工组之	<ul><li>W十十七な相り</li></ul>	ナパノナナッカー	第一小田郎 ナノナ	7-80 A

注)V寸法に切断する場合、W寸法を確保してパイプカッター等で切断してください。

## ┃4┃パイプカバー(断熱材)取付作業



- 1)②・③ヘッダー(細)(太)を、④パイプカバー1 (2r)にそれぞれを納めた後、(4)パイプカバ -1の斜線の位置に貼り付けてある紙をはが し、②・③ヘッダー(細)(太)を、④パイプカバ -1ではさみ込むようにしてください。
- 2) ④パイプカバー1の室内側分岐部の両端を 上図のごとく、⑥バンドにて縛ってください。
- 3) ⑦~⑩プラグにより口止めした部分には、⑤ パイプカバー2を取付けて下さい。

断熱材の突合わせ部分は隙間がないように して、テープ(現地手配)にてしっかりシール してください。又、この部分に切カバー1を巻 き付けてください。